

能登半島地震



左から植木会長、青柳会長、篠原副会長

新潟建協に見舞金

群馬建協

群馬県建設業協会の青柳剛会長と篠原宗應副会長は1日、会員会社が能登半島地震の復旧対応を行っている新潟県建設業協会の植木義明会長に群馬建協会員267社からの見舞金を手渡した。植木会長は県内の被害を説明した上で、「会員は地域の安全・安心の守り手として懸命に応急工事に従事しており、資機材や食料などを積む自己完結型で

復旧に取り組む」と話した。新潟県内は舗装の損傷、住宅・商店の基礎地盤の滑動、液状化に伴う傾斜や沈下、斜面崩落による国道の閉塞（へいそく）といった甚大な被害が出ている。青柳会長はお見舞いを申し上げるとともに、一日も早い復興と会員会社の安全を願っていることを伝えたという。群馬建協は石川県建設業協会、富山県建設業協会に既に見舞金を出している。

## 能登半島地震

### 新潟建協に見舞金

#### 群馬建協

群馬県建設業協会の青柳剛会長は1日、篠原宗應副会長とともに、能登半島地震で応急復旧に尽力している新潟県建設業協会（植木義明会長）を訪れ、群馬建協全会員企業267社から寄せられた見舞金を贈った。写真。

植木会長は、謝意を表すとともに、県内では舗装の圧縮ひび割れや破壊、低地に向



かって低層住宅・商店の基礎地盤の滑動、控壁や鉄筋による補強がないブロック塀の転倒、道路の陥没や噴砂、家屋の傾斜や沈下、海岸沿いの斜面の崩落による国道の閉塞などを説明した。

青柳会長は、新潟建協に改めて敬意を表し、健康に留意して復旧作業を進めるようお願いした。

群建協

# 新潟建協へ見舞金

## 青柳会長らが訪れ贈呈

群馬県建設業協会（青柳剛会長）は1日、能登半島で発生した地震の応急復旧に務めている新潟県建設業協会（植木義明会長）に対して見舞金を贈った。青柳会長と篠原宗應副会長は新潟県建設業協会を訪れ、能登半島地震に対し心からのお見舞いを伝えた。また、青柳会長は「一日でも早い復興を願うとともに、復旧活動に携わっている新潟県建設業協会の会員企業皆さまに改めて敬意を表する」と話した。

応対した植木会長は支援に対して謝意を表するとして「新潟県内では舗装の圧縮ひび割れや破壊、低地に向かつて低層住宅・商店の基礎地盤の滑動、控壁や鉄筋による補強が

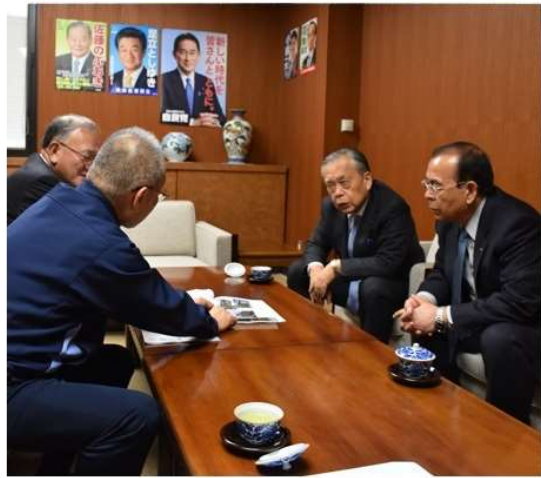
「で復旧活動に取り組む」と述べた。

青柳会長は「復興まで時間がかりそうだが、会員企業皆さまには安全第一で健康に留意し活躍されたい」と願った。さらに「群建協の会員企業も直接お手伝いしたいところだが、地理的な事情もあって叶わない」と伝え、全会員企業となる267社から集めたお見舞金を持参し手渡した。

なお、群建協は能登半島地震で被災した北陸3県全てへ見舞金を贈呈している。



青柳会長(中央)から植木会長へ目録を手渡した



（写真提供：群建協）